

リケジョ - 未来シンポジウム@Yamagata

サイエンスの学びから将来の夢へ

- ◆ 日時 : 2018年10月28日(日) 13時~16時
- ◆ 会場 : 大手門パルズ(山形県教育会館)
- ◆ 対象 : 女子高校生・中学生、保護者、教員、女子大学生・大学院生
- ◆ 参加費 : 無料
- ◆ 主催 : 国立大学法人お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構
- ◆ 後援 : 山形県教育委員会、国立女性教育会館(予定)

多くの理系女性が、研究を始めとして多様な職種で活躍しています。「なぜ理系を選んだか、理系を選んで何がよかったか、大学での学びがどのように役立っているか」を含めて、先輩たちの経験を聞き、直接お話ししてみましょう。きっとあなたの将来に向けてヒントがありますよ。

開会挨拶

講演(13:10~14:40)

講演者(敬称略、カッコ内は学生時代の在籍分野)



桑名 杏奈(情報科学) 群馬大学 理工学府 電子情報部門 助教

『理系学部に進学することの魅力』

私が初めて「理系」という言葉を意識したのは高校1年生の終わり、文系・理系クラス選択のときでした。理系クラス・理系学部を選択した理由、現在に至るまでの経緯、大学での仕事などについてお話しさせていただきます。



小森 絵美(生物学) MCフードスペシャリティーズ株式会社

『今の私を作ったもの』

「理系に進んで良かったか？」社会人になってから聞かれたこの質問に対する私の答えは「Yes」です。その回答の理由を、食品メーカーで商品開発をする今の私にいきつくまでの過程、学生時代を振り返って今思う事等含めてお話ししたいと思います。



柴田 紗知子(物理学) 鈴榮特許総合事務所 弁理士(山形県出身)

『理系の法律専門職 弁理士の仕事』

大学院で受けた特許の講義をきっかけに特許事務所に就職。働きながら弁理士試験に合格し、特許取得のための書類作成、特許権の有効性判断など多岐にわたる仕事をしています。理系の法律職の面白さをお伝えします。

パネルディスカッション(14:50~15:20)

ファシリテーター: 榎 誠司(山形県立村山産業高等学校 校長)

閉会挨拶

- ◆ 閉会后、茶話会(15:30~16:00) ※講演者とお話しできます
- ◆ 申込み・問い合わせ先

申込フォーム <https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/stem/yamagata> から、またはE-mail、FAXで『リケジョ・未来シンポジウム@Yamagata参加希望』と書き、氏名(学校名/学年/連絡先/茶話会参加の有無)を明記の上

10/24(水)までにお申し込みください。

お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構

E-mail: coreofstem-sympo@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

要申込
定員100名